



大久保あきら後援会事務所

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

第27回 参議院議員通常選挙で参政党が躍進

7月20日に執行された第27回参議院議員通常選挙において、参政党は全国で合計14議席を獲得する結果となり、国政の場に確かな存在感を示すことができました。参政党は、特定の団体・企業・宗教団体などから一切の支援や献金を受けない、真に国民本位の政党として、「日本人ファースト」をキャッチフレーズに掲げ、全国で戦いを繰り広げてまいりました。

熊本選挙区においては、参政党公認の山口誠太郎氏が立候補し、惜しくも当選には至りませんでした。200,221票（得票率24.6%）という大きなご支持をいただきました。これは、支援団体や既存の組織に頼ることなく政策と理念を訴え続けた結果であり、多くの皆さまの共感の表れだと考えております。

私自身も山口候補の選挙活動に携わり、街頭演説や個人演説会などを通じて、地域の皆さまに直接思いを届ける活動を行いました。今後も、菊陽町議会議員として地域の声を町政へ届け、そしてその声を党内での活動において、国政へとつなげていけるよう取り組んでまいります。



熊本県護国神社での出陣式



街頭で応援演説



マイク納め（びぶれす前）



マイク納めでの応援演説

○一般質問をおこないました

6月定例議会において一般質問を行いました。質問項目は、1.土地利用と農業保全・農業振興について。2.多文化共生等について。3.住民登録の実態について。4.外国人・外国資本による土地取得について。5.消防団応援の店制度について。の5項目。

次ページに詳細を記載しています。

大久保あきらの一般質問



1. 土地利用と農業保全・農業振興について

Q 久保田台地の新たな開発構想について、菊陽町都市計画マスタープランではどのように位置付けられており、具体的にどのような内容で進められていくのか。

A 久保田台地の開発構想は、南方大人足線延伸道路の令和10年度事業認可を目指し、農地との調整後に東側を次世代型物流拠点「ロジスティックスパーク」として整備する構想。また半導体企業の集積や県のくまもとサイエンスパークの動向を踏まえて検討していく。

Q 久保田台地の開発は、マスタープランで課題として挙げられている農地減少や交通渋滞などとの整合性が疑問であるが、町としてはどのように整理・検討しているのか。

A マスタープランでは農地減少や交通渋滞が課題として掲げられているが、同時にさらなる産業の集積も目標とされている。現在、道路網整備を令和10年度を目標にスピード感をもって進めており、原水駅周辺の区画整理とあわせて、先進的な交通システムの導入も視野に入れて検討している。

Q 農地の価値を基盤整備の有無だけで判断することは妥当なのか。また、生産実績などの実態把握は行われているのか。

A 水利など条件に恵まれた農地もあるが、大規模化・効率化の観点からは区画整理された農地が最適と認識している。現時点では基盤整備が判断基準となっているが、生産実績や作付状況なども踏まえた対応が今後の課題。

2. 多文化共生等について

Q 町民から「これでは共生できない」という声も一部で聞いている。文化や生活習慣の違いによる摩擦をどのように受け止め、町としてどのような姿勢で臨んでいるか。

A 外国人住民も含め、すべての住民が安心して暮らせるよう、文化の違いを理解し相互理解を深める取り組みを進めていく方針。今後も協議や改善を重ねながら、地域の調和を図っていく。

3. 住民登録の実態について

Q 居住実態があるにもかかわらず住民票を異動していない方に対して、町として対応可能な措置はあるのか。

A 住民登録の強制は困難。ホームページや広報などを通じて住民異動手続きを周知している。調査可能な事例については随時対応している。

4. 外国人・外国資本による土地取得について

Q 外国資本による土地取得が地域社会に与える影響や、町としてのリスク認識、対応方針についてどう考えているか。

A 経済活性化の面もある一方で、投機的取得による地価上昇や治安・防災上の不安も懸念される。現行制度では規制は難しいものの、情報共有やリスク管理の必要性は認識しており、今後の対応を検討していく。

5. 消防団応援の店制度について

Q 制度の実効性を高め、登録店舗を増やしていくために、町として今後どのような広報や働きかけを行っていくのか。

A 広報紙、LINE、ホームページ、商工会などを通じた周知を継続しつつ、個別訪問なども行いながら制度の趣旨を丁寧に伝え、登録拡大を図っていく。

一般質問の動画をご覧ください。→



意見書の提出

6月定例議会において、「給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める」意見書を発議しました。

提案理由は、政府が全国一律の小学校給食無償化を進めようとしている一方で、自治体には予算面の負担が生じ、物価高騰や米不足により給食の質や量の低下、自治体間の格差が懸念される。そのため、国による給食無償化の実施にあたっては、すべての児童・生徒の健やかな成長を促す上において、給食の質および量の担保を可能とする十分な予算措置を講じるとともに、自治体格差が生じないような取り組みを強く求めるものです。

この意見書は、賛成多数で可決されました。

また、「選択的夫婦別姓制度を導入せず、旧姓の通称使用の法制化を求める」意見書が発議され、私も賛同議員として署名いたしました。

この意見書は、戸籍上の氏は現行のまま夫婦同姓を維持しつつも、社会生活において旧姓を通称として使用できる法的整備を国に求めるものです。

この意見書も賛成多数で可決され、2つの意見書は国へ提出されることになりました。



大久保あきらの主な動き 令和7年5月～7月

- 5月1日 水俣病犠牲者慰霊式へ出席
- 5月10日 菊陽町体育協会総会へ出席
- 5月16日 参政党議員団勉強会 ※①
- 5月17日 参政党FES 2025「飛躍」へ参加
- 5月19日 熊本セミコン特定公共下水道事業 説明会へ参加
- 5月20日 菊陽町青少年健全育成町民会議総会へ出席 ※②
- 5月29日 議会運営委員会
- 5月30日 菊陽町防災会議へ出席
- 5月31日 菊陽町福祉センター完成記念芸能大会へ出席
- 6月4日～16日 菊陽町議会 令和7年第2回定例会
- 6月13日 熊本県議会傍聴 高井ちとせ議員 一般質問
- 6月16日 夢街光の森会 総会・懇親会へ出席 ※③
- 6月18日 水俣市議会傍聴 肥山みお議員 一般質問
- 6月22日 町政活動報告会・意見交換会 開催
- 6月25日 高井ちとせ県議 参政党ワークショップへ参加
- 6月27日 参政党 熊本県連決起大会へ出席
- 6月28日 社会福祉協議会 評議員会
- 6月29日 参政党ワークショップを開催 ※④
- 7月3日 第27回参議院議員通常選挙 公示
- 7月5日 ～明るく住みよい社会をめざす～青少年のつどい へ出席
- 7月10日 議会運営委員会・議会改革推進特別委員会（条例検討チーム）
- 7月20日 第27回参議院議員通常選挙 投票日
- 7月22日 町村議会正副委員長研修会
- 7月25日 夢街光の森会主催セミナーへ参加
- 7月27日 参政党 八代市政改革委員 小川たかし事務所開きへ出席



町政活動報告会・意見交換会を開催します



●日時／9月28日(日)18:30～

●受付／18:00～

●場所／光の森町民センターキャロツピア会議室

●どなたでも参加できます

※私たちの暮らしと政治は密接につながっています。政治に興味関心がない方もぜひお越しいただければと思っています。

◆6月22日(日)に町政活動報告会・意見交換会を開催しました

6月22日(日)に、光の森町民センターキャロツピア会議室にて、町政活動報告会・意見交換会を開催しました。

6月定例会で行った一般質問の内容や執行部の答弁、意見書の発議の審議経過と結果などを詳しく報告をさせていただきました。

報告会では、この報告誌では書ききれない内容についてもお話をさせていただいております。

定例議会毎に報告会を開催しております。ぜひおこしください。



大久保あきら プロフィール

- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月 菊陽町議会議員に初当選
- 令和5年4月 菊陽町議会議員 3期目当選
- 菊陽町議会 総務住民生活常任委員会 委員長・議会運営委員会 委員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 所属団体 ・参政党
・NPO法人 住宅債務者支援センター
・菊陽町商工会 会員 理事長
・菊陽町野球協会 会長
・熊工会 代議員
・日創研 熊本経営研究会 会員
・夢街光の森会 会員



★お気軽にお立ち寄りください。

大久保あきら
オフィシャルサイト



大久保あきらの活動の一環として、「日々、真剣勝負」を発行させていただいております。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張っており、取り組んで参りたいと思います。どうぞ、宜しく願い申し上げます。皆様のご意見やご要望も頂ければ幸いです。

■ご意見・ご要望は後援会事務所、電話またはE-mail・LINEで
〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5 (有限会社大輝不動産内)

大久保あきら
LINEアカウント



▶ TEL 096-233-1237 ▶ E-mail info@ohkubo-akira.com